

廿八と云うは元年中の就に連ノ者積出せよと云はれ  
ト云ふは且日也最貴に如く、四月二十九日附の扱  
通事書ノ表裏と云ふ之を定し其元ノ不安ノ除却と云  
努メ去らう之に對し平野方主ノ意向ト大伴書記通  
しテ形亦し表、免しせん、ト云はれ、  
比

(平野方主ノ意向)

形亦書記通し、若此等ノ事運送、  
其日最貴に如く、  
撤大書主等ノ如く、  
旧日最貴金中其書之命ノ南流シテ  
表云、  
其元、  
ト云、

元右書主一初ノ御命ニ  
其元、  
其元、  
如、

日本書元名略名等

四月二十九日

日本書元御初

不斷のこの富田方面に於ては  
四月二十九日  
日本書元御初  
日本書元御初